

連合宮城 2022 春季生活闘争

2. 22 春季生活闘争勝利総決起集会アピール（案）

われわれは、本集会において『未来をつくる。みんなで作る。』のスローガンのもと、2022 春季生活闘争を粘り強く闘い抜く決意を改めて確認した。

私たちの未来を変えることができるのは、私たち自身である。

コロナ禍は未だ収束を見ないが、20 年以上にわたる賃金水準の低迷や不安定雇用の増大、中間層の縮小など、傷んだくらしと雇用、そして労働条件をこれ以上放置することはできない。

この状況を打破するためには、経済成長や企業業績の後追いではなく、経済・社会の活力の原動力となる「人への投資」がカギとなる。すなわち、賃上げと働き方の改善によって、働く者の能力・意欲の向上と所得増をはかり、消費拡大を通じて経済の好循環を実現することで希望ある未来をつくる、「未来づくり春闘」である。

今こそ、私たち労働組合の出番である。すべての労働組合が要求し交渉することこそが、労働組合のない職場も含めすべての働く者の雇用・労働条件を引き上げ、社会全体の未来をより良いものにする。まさに「みんなの春闘」がいま、必要とされている。

「未来をつくる。みんなで作る。」を合言葉に、「働くことを軸とする安心社会」に向けて舵を切ろう！

連合宮城結成から 30 年を超える月日が経過した。われわれは、先達が積み上げてきた春季生活闘争の流れを継承しつつ、将来基盤を築いていくためにも、組織内だけでなく、すべての働く者の処遇改善につながる「みんなの春闘」に果敢に挑戦していく。

「働くことを軸とする安心社会」を実現するため、連合本部、構成組織、地方連合会、各労働組合から職場に至るまで、総がかりで行動していこう。すべての働く者の「底上げ」「底支え」「格差是正」の実現こそが、日本社会の持続性を確保するための原動力である。組織の総力を結集し、最後の最後まで、ともに闘おう！

2022 年 2 月 22 日
連合宮城 2022 春季生活闘争
2. 22 春季生活闘争勝利総決起集会